

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年1月27日(金) 17時20分～18時10分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、西来主任技術研究調査官、馬場係員

北海道電力株式会社：松村執行役員 他8名 ※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<提出資料なし>>

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	規制庁タニです。面談を始めたいと思います。今日の面談の内容としてはですね、先週金曜日1月20日に実施した会合のフラップアップで介護の案件としては、泊発電所の、
0:00:18	火山影響評価のうち立地評価についてということで会合していますこのフラップアップを行いたいと思います。
0:00:28	会合のときに、この泊に関しては、
0:00:32	会合の最後に、審議結果ということで、出してはいます。で、審議結果の①、②③っていうのが今回は出たんですけども、
0:00:46	この内容について、順番に、趣旨がしっかり伝わってるかどうかということですね、確認したいと思うんですけども。
0:00:57	まず①番。
0:01:00	文献収集、
0:01:02	こうした後の知見の反映、この取捨選択の考え方とかですね、そういったことについてコメントしたんですけども、この辺りの趣旨は伝わってる。
0:01:14	ということでいいですかね。何かこの、
0:01:17	やりとりの中で
0:01:19	ちょっとわかりにくかった点とかありましたら今言っていただけたらと思うんですけど。
0:01:39	規制庁ですけど、声が聞こえてないです今、
0:02:15	ずっと私しゃべり終わって、何も聞こえてないですよ。私の声は聞こえました。もし最後まで聞こえてたら、
0:02:25	はい。
0:02:48	でした。
0:02:51	い。
0:02:56	今田。
0:02:58	今、あ、すみません。
0:03:01	ちょっと機材トラブルで1回録音を止めます。
0:03:08	はい機材の方はですね直ったみたいなので録音を開始してさっきの続きから行いたいと思います。
0:03:14	まず①の市、C C A 審議結果の中で①にしてたところ、この、この趣旨っていうのは北海道電力としては伝わっていますでしょうか。
0:03:28	北海道電力の渡部です。はい。この間の審議結果の一番は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:33	内容理解してございます。これ、両火山のその利益に関しまして、補足説明資料、一緒にニシキパネル護岸として、
0:03:43	取りまとめているんですけども、かぐに前回令和3年の会合で帰ってしまって、
0:03:50	前回会合資料からC地点をどのように変えさせたのか、つまりは単純追加の
0:03:57	上書きをしたものなのか、そもそも従来の反映が十分だったのかなと、そういったところを明確にしまして、その上で結果として、事業者として活動可能性をどう評価し、
0:04:07	これをより明確に記載するっていうことを考えてございます。
0:04:11	期待にあたっては、注釈で暮らすようなことではなくて、表中に記載するなどして申請を高めたいというふうに考えております。
0:04:17	またホームページ資料の井上市長の29ページから30ページのところに、
0:04:23	評価に関連するものとして新たに収集した物件吉良を整理し、その反映内容等を示してるっていうのが前回会合資料の中だったんですけども、過去に収集した試験の対応関係があるものについては、
0:04:34	この関係についても明記するようなことを考えてございます。
0:04:38	ここの説明については以上です。
0:04:42	今は井谷です。
0:04:44	大体使っているのかなというふうに思いました。あとはですね私介護でちらっと言ったんですけど、何か北海道電力としてそもそものこのこういった知見は、
0:04:54	反映する、こういった知見はとかいうこう、
0:04:57	個別個別に判断しているのか、それともそもそもある一定のルールがあって、こういった知見は採用しなくていいんだとか何か二つ、三つ知見があったときに、
0:05:11	この一つだけを採用する時はこういう場合なんだとかいうのが、整理として、もともとあるのであればですねそういった説明入口のところから説明していただいた方がいいのかなというふうには思います。
0:05:24	で、もう1点は、介護のやりとりの中で、ちょっと、
0:05:30	趣旨が伝わってるかなと思った点が、濁り側カルデラなんですけれども、何かやりとりの中では、資料に書いてある通りとの内容で説明されて、具体的に言うと、概ね過去1万年、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:48	ていうのが火山予知連の、
0:05:50	予知連絡会予知連絡会の定義なんだと、そういったことを説明されていましたが、まず私言ったようにガイドでの記載っての完新世に活動があったかどうかでこれ1万1700年なんですけど、
0:06:04	そこをちゃんとですね、説明しないと、ここ
0:06:11	他の文献で1枚年以内に入っていないからとか言われてもせ整理としては、
0:06:18	十分じゃないと思いますのでその辺もしっかりとですね、
0:06:23	考えを変えて欲しいんですけど、それわかりますかね完新世と1万年っていう話。
0:06:33	ワタナベです。
0:06:35	方法として考えたことは、ガイドのところに、完新世における活動を隔離する、完新世に活動を行った火山は、将来の活動可能性があることを示すものとして広く受けられているので、これを、
0:06:47	影響をおよぼし得る火山とするという記載がございますので、ワーキング今えられているメンバーの年代値に関して、安心に変わってきてるのかどうかっていうところはちょっと、
0:06:58	明確にすることかなと思ってます。その上で、我々として考えたならば、そこに解説7というのがぶら下がっていて、気象庁の火山噴火予知連では、概ね1万年以内、
0:07:10	朝現在活発な文化創造はさを着火山と定義しておりまして、本ガイドではこれらを勘案し適正に買ったちゃんとするという記載があったのでその対応関係。
0:07:22	ただ、完新世に活動を行った火山というのは、このガイド条例は幼稚園で言ってるかったさされてるものっていうのがリンクしてるのかなと考えてきて、
0:07:33	このあたりを明確にした上でまず我々として完新世に活動があったのかなと、記載をして、どう評価するのかっていうのを明確にしていけたらなと思ってございます。以上です。
0:07:46	古谷です。ガイドをもう1回よく確認してください。我々完新世っていうふうに思っていますので、
0:07:59	完新世として完新世の定義があると思っています。
0:08:11	いいですかね。
0:08:13	確認していただいたらと思いますけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:16	あとはですね、もうここ細かなことを言わずに私例示っていうことで、
0:08:22	言っ。
0:08:24	したんのが、いくつかの話でした。で、これね細かいことを言うとねちよっとこの本店の兵頭。
0:08:34	補足説明で細かく書いてるのが本当に何か整合しているのかなっていうのとか、こういうことを示したいのかなってのが何となくわかるけど、
0:08:47	ちょっと説明が足りないんじゃないのかなっていうような点が、
0:08:52	ちょこちょこあるんですね。で、
0:08:56	どうしようかな、例えばで、また、例えばをふやすようで申し訳ないんですけど言っていきましょうかね。
0:09:02	どっか 30 万年って例えば、
0:09:07	どこだったかな、これは、
0:09:11	これそ、その沼尾を、この
0:09:16	30 万年、
0:09:18	で書いてるんだけど、何か補足のほうで読み取れなかったり、
0:09:25	あとは根井なんかいくつか、
0:09:43	書かすべだけところなあ、何かここの第四期。
0:09:47	前期とかいうのをどうとらえているのかなとかいうのがちょっと説明。
0:09:52	説明が足りないかなあと、全活動期間が経過期間約 80 万年とか、ポンとこう出てくるんですけど、この 80 万年というのが多分、
0:10:04	中期更新世とかそうそういうことを言ってるんだと思うんですけど、資料上をですね、何かたどっていけないんですね考えが、その辺も含めて今一度
0:10:17	説明不足な点がないのかっていうのを確認していただけたらと思いますけど。
0:10:21	その辺、いいですかね。
0:10:26	ワタナベ。はい、承知いたしました。参考例示ありがとうございます。
0:10:45	あとは、私の方から最初、ここの知見の話に、
0:10:50	含まれるんですけど、支笏の到達範囲だとかそういう話もしたと思うんですけど、
0:11:06	これもですねだからどうどうどうしてこの知見は採用して、知見採用していないのかっていうのと、
0:11:13	加えてですね、やっぱり敷地方向に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:17	の話、敷地方向でどこで確認されたかっていうのは、リワークってされてるような知見であってもですね1度はちゃんと拾って説明した。
0:11:27	すべきじゃないんですかっていうのが我々の言いたかったことなんですけど、その辺は伝わっ。
0:11:34	ありますかね。
0:11:38	はい。
0:11:38	駄目です。はい。
0:11:40	こちらについては、私たちとしては指摘の3番の方に絡んでくるのかなと考えてございましてですね、保険、
0:11:51	考えていることをお話できればと思って、
0:11:54	そうですね、これはもう一番にも3番にも絡むような話かと思いますので、
0:11:59	はい。お願いします。あと介護の中でこのまず支笏がどこ到達した支笏の支笏火砕流ウーが、
0:12:09	事故、敷地まで到達した可能性があったのか、っていう話は、もうこれ前段で整理されるっていうことでいいですかねあれ、介護で、
0:12:20	はっきりとそういうふうに検討しますみたいな答えだったような気がするんですけども。
0:12:25	もう、立地評価の最初のところら辺で、
0:12:29	説明してもらおうということでいいんですかね。これクッタラとかも、
0:12:33	同じようにことだと思うんですけど。
0:12:39	これどうされますあの会合で、まずそもそも北海道電力としては、影響評価のところで説明したいんだっていうような話だったと思うんですけども。
0:12:52	はい。
0:12:54	はい。衛藤前野所市岡のデータって、
0:12:59	35オカダちゅきて、今までニシキの3番で、外部に基づいた、
0:13:07	この一つの分布状況、1、
0:13:11	その中で、出国であるとか、そういったところ到達可能性っていう、当然その例を変えていくということで考えてございます。
0:13:26	はい、わかりました。はい確認できました。
0:13:29	ちょっと
0:13:33	会合のときに、指摘した順番で、
0:13:37	確認していきたいと思うので、とりあえず私の方は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:41	また後でその他の話ありますけど、一旦ここまでにします。
0:13:57	はい、規制庁のニシキです。
0:14:00	私の方からはまずその敷地とか敷地近傍
0:14:06	の火山噴出物、
0:14:08	の御社の調査結果みたいなところについてのコメントを、
0:14:15	いたしましたけれども、まずその
0:14:18	火砕流とか効果火砕物っていうその、
0:14:21	判断ですねそこについて、私は今のところ前回の会合資料ですと、軽石の有無ともう一つ、
0:14:30	判断根拠だってことでされたんですけど、私の方からは、いやその軽石だけじゃちょっと難しいんじゃないですかっていうようなコメントを差し上げたところで、そんな私たち、
0:14:42	の方がその軽石っていうなだけっていうワードだと。
0:14:47	どうも、
0:14:49	説明がつかないんじゃないのかっていうところについては
0:14:54	我々の方の意図といいますかそこは、
0:14:57	ちゃんと伝わってますでしょうか。どの、どのようなふうを受けとめられてるかちょっと確認させてください。
0:15:10	渡部です。はい。スタイルを火砕物に関してあってあげれば、ということに関しましては、審査会で、
0:15:20	次の方から、1例として挙げていただいた等々というものに関して、
0:15:26	そういうふうに文献になると思うんですけど、大川 1978 もあるのかなということを認識してございます。
0:15:35	ヨーカドーに関する検討というのは、この日を追ってはいるんですけども、
0:15:41	結果として、河西江藤を書かされることで確認を受けられないという結論になる点を測定されかなと思っております。
0:15:53	当社としましては、現行、洞爺火砕流が敷地到達した可能性については、否定しているスタンスではなくて、撤退というような形で到達しているかもしれないということを言っておりますので、
0:16:07	場合によっては積丹西岸の子遠山房 P P 織田スタッフ、
0:16:12	噴出物っていうのは、凍るのがフローなのかっていうのを厳密に仕分けることはできないという結論となることも視野に入れてると、というようなことを考えてございます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:27	規制庁ニシキです。
0:16:29	確認できましたおっしゃる通り、ちょっと少々古いっちゃ古いんですけどそれがもう一つ、岡館のですねそういったもので区分されてるのありますので、その中でやっぱり
0:16:42	いわゆるサージと、
0:16:44	ホールっていうのが領域的にトータルで見ても重なってくる場所もあったりするっていうのがあって典型的なものだと典型的なフォルダーとある程度分けてるかもってのあたりしますんで、
0:16:54	そういう意味のところについてどう判断されるかってことについては
0:16:58	本社の方で今一、出てきた結果をもって検討いただければいいのかなとも思います。
0:17:04	はい。非常に伝わってるかなと思いました。
0:17:09	あと私の方で、最後、笹木さんの方からもお答えいただいたかと思うんですけども、
0:17:16	パミス軽石のところのサイズの話って、理解いただけました私
0:17:22	火山灰サイズでも軽石があるんだっていうことを言いたかったんですがそのあたりは、伊井と今、軽石っていうものと、各販売ってものは、
0:17:33	建定義が違って、風間板倉サイズ粒径分のサイズの方の区分で火山灰サイズであるとか、そういう話があって軽石ってのはいわゆる、
0:17:41	簡単にわかる水にいくような医師っていうのはいい意味で使うようなものなので、それが何かちょっと混同して書かれて評価してるような気がしたんですけどその辺、
0:17:52	ちゃんときちんと区分されて、評価してくださいっていうコメントを差し上げたつもりなんですけどそのあたりは伝わってましたでしょうか。
0:18:02	渡辺です。はいちょっとしっかりとしている通り、軽石っていうものを、水に関する最後入ってなかったとおっしゃって、
0:18:13	審査会合においても、田崎さんの話した通り、今、
0:18:17	内訳の判断根拠としてる軽石ってのは、久我市でできる例の方で考えています。そこの中でも、サイズが、火山礫サービスのある
0:18:27	もあります。だから2ミリ以上、
0:18:30	あとは火山灰サイズの軽石、これは例えばちょっとで、1センチつまり1ミリとか、21ミリで書いてもそれに該当してくるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:42	そのあたりの大きさの話っていうのは、後はなきやいけないっていうと、あくまで今考えているのは2 フランスとして見えるサグチタイプのものを考えている。
0:18:53	風間結びてるからそういうのは国際レベルでできるようなものではないのでそれとは違うっていうところをちゃんと明確にした中で、治療はできるようにしたいなと思っております。以上です。
0:19:08	はい。規制庁の一色です。
0:19:12	これ私のコメントに認識いただけてるのかなというふうには理解しました。そういったところもやはり、
0:19:21	トータルとかその粒径分布ですねそういったものも併せて示すことである程度、何ていいますか、軽石が入ってますよっていうその御社が言いたい軽石っていうものが、その粒径分布とかでこの部分ですとか示したりできるかと思しますので、
0:19:35	やはりそういった、何ていいますか、生データじゃないかそういったところも含めて、お示しいただければ説明性が向上するのかなというふうに思いますので、
0:19:45	対応いただければと思います。
0:19:48	私の方から以上です。
0:19:53	だったんです。
0:19:55	関連してなんですけど、
0:20:00	関連してなんですけどね、資料で、
0:20:04	75 ページ2、これ介護で言ってた話だと、全然違いますけど、
0:20:15	はいうんサージの。
0:20:16	模式図なんですけど、これって吉田他をもとに作成ってなってますけど。
0:20:22	これ、あれですよ吉田他にはこういうようなくって、
0:20:28	もともと2 って書いてますけど、
0:20:32	あくまでその文章で書かれたのをイメージにしているような、
0:20:36	ものでなおかつ吉田他では全く関係ない、降下火砕物の二次堆積物BだとかAだとか純層だとか、そういうのもこう表しているっていうこの親がですね。
0:20:48	多分これ引用の仕方としてあまりよくななくて、というのが吉田ほかで、もうこんなことが書かれているような全体が印象を受けるんですよ。で、ちょっと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:00	吉田ほかではどう考えられ、どう書かれているものを、ここまでの範囲を、国税の方で絵にしたんですよってというのが、前を使うんだったらわかるようにしした方しないと、これはちょっと何か例えば、
0:21:13	筆者が見たときにどう思うかなとかそういうのを気にしてはいるんですけども、適切に
0:21:19	資料作成してくださいっていう、いう言いたいんですけど。
0:21:26	伝わりましたか、わかります。
0:21:31	渡辺須貝モデル。
0:21:33	方が見つけたと思います。
0:21:37	これはいずれ他に基づく一般論というよりも、物件を変えた上で、
0:21:43	大矢葛西古谷番場委員。
0:21:47	敷地方変えられるイメージはこういうものかなっていうのを書いているってというのが正しいところと、
0:21:56	そのあたり、すいませんキツツさせていただきます。
0:22:05	あとですね、この
0:22:09	地質調査結果に基づく火山噴出物の分布ってということなんですけれども、ちょっと補足説明資料を、やっぱり、ヒアリングの後もずっと見ていく中で、
0:22:22	何か記載が不整合なんじゃないのかなってところがちょちょちょこあって、その辺確認してくださいねっていうのをざっと言いますけど、
0:22:31	277 ページ。
0:22:39	1-2 ですね、277 ページ。
0:22:43	これ*1、
0:22:47	ていうところあるんで火山灰スチールと、この説明って何か主に火山砕屑物から成るものではないってしてるんですけど。
0:22:57	これ最終評価って洞爺二次堆積物になって、主に火山砕屑物からなるようなものって評価してんじゃないのかなって思うのと、もしそうじゃないんだったらちょっと。
0:23:08	確認して、今後説明してもらったらいいと思います。
0:23:12	あとはですね、
0:23:14	330 ページ 332 ページなんですけど、
0:23:19	
	330
0:23:23	これはねえ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:25	照岸ニノイチとかてるキシノ2っていうのは、
0:23:29	てる岸市野さんとかてる岸市野さん、市野郷と対比してるって書いてあるんですけどこれ対比の絵がなかったりとかどこをどう対比してるのかちょっとわからなくて、この対比してるからこういう評価をしたんだっていうんだったら、
0:23:43	対比の図が、まず要るでしょうねっていうのと、
0:23:48	なんか照岸1-5と対比しましたと言うけれどもてる岸市野5っていうのてる岸市野さんと対比して判別してたりとか、この辺のね関係がとてもわかりにくくて資料上わかるようにして欲しいなって思っ
0:24:01	たり。
0:24:02	あとは、462ページかな。
0:24:14	これね462ページの表ではですね、0.5から4.3メートルのガラスの数で19から40なんですけど、文章はね。
0:24:26	これ46から124になって、これ463ページ、これと正しいのか。
0:24:33	何か、それとも何か違うことを説明してるのかっていうのがよくわからなかったりしてて、今ざっと言いましたけど、
0:24:40	順番に読んでいって気づいたのがこういうところがあるっていうことで、ひょっとしたらちょっと説明不足のだけなのかもしれないんですけども、
0:24:53	しっかりとですね、もう一度この辺、かなりのボリューム、
0:24:59	あって、
0:25:01	データも多い内容なので、今一度ですね、資料の方、
0:25:06	この
0:25:07	不整合がないかっていうのを確認していただけたらと思いますけど、いいですか。
0:25:13	渡部。はい、承知いたしました。すみません。土岐いただきます。
0:25:22	丸さんお話します。
0:25:30	これいいかな。
0:25:33	あとは指摘事項の③の部分なんですけれども、指摘事項じゃない、審議結果ですね、③の部分なんですけど、
0:25:43	この辺は最後に
0:25:45	泉さんからも確認いただいて、うちのサグチの方で答えた中で、渡邊さんがこのガイドにも公開書いてますねって言われててその場で確認できてるんじゃないかなと思うんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:58	これ取りまとめるにあたって、何か
0:26:02	そうは言っても
0:26:04	実際にやってみるところ。
0:26:08	難解イメージが合わないとか、なんかそういうのがあったら今言っていただけたらと思うんですけども。
0:26:18	まだあれです、こっち側の審査ガイドの記載だって、
0:26:25	文献調査から注記した利益領域の4加賀について、
0:26:31	活動履歴として、物のお湯を
0:26:38	ありえないのはこういう嘘すみませんなんかもう聞き取れなくなってきた、
0:26:44	何だろうな児童、児童のボリューム調整とかかかっていますか、今。
0:26:55	少々お待ちください。
0:27:12	今の調整はあったんです、今はできたということで、
0:27:18	ちょっともう1回、渡部さんのお答えというか、
0:27:22	始めてもらっていいですか。はい。
0:27:24	すいません。
0:27:25	今、露頭で測ってる状態で、明日、
0:27:29	ガイドの記載にならって以降、アンケート調査から連れてきた地理的領域ある容器パターン、これについて、活動履歴とか噴出物堆積ということが、
0:27:40	補足説明資料の1章で整理して、ある程度設定していくのかなとは思ってるんですけども、開いてないのが、分布状況、影響範囲を確認せよというのが記載がガイド上ありますので、
0:27:51	分布状況に関する部分かなと考えてます。
0:27:54	これらの整理結果というのは、庄野順番でいくと、当方2-2棟は下の長期定例の2-2、原子力発電所に影響をおよぼし、浅野地域で整理されていくことになるかなと思ってます。
0:28:08	ただし、かなりの数の4日間あるので、すべて分娩資料に記載するっていうことではなくて、骨子を残して、エビデンスは補足説明資料の1章の方に、
0:28:19	掲載するっていうイメージを考えております。その再開後でも指摘がございましたように、リワークであるとか、ある地形においては採用しているとしていない露頭等の細木田井というところも、していこうというふうに考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:34	これが敷地と敷地近傍のワークショップというのは、前回の資料でいくと、2-3-1章の中に入ってたんですけども、火山噴出物の分布状況ということで考えると同じく、農地法の中で、
0:28:48	示していくというのが妥当なのかなと考えてございます。以上です。
0:28:55	タニですちょっと聞き取りにくさも相まってなんか
0:28:59	言われてることがよくわからなかったんですけど。
0:29:03	最初に4火山の話をされました4火山、
0:29:07	第四課が、第4紀火山はいはい。
0:29:11	第4版の地理的領域内の第4紀火山の、
0:29:16	各課状況示さと思っておりまして、これらは、概要の順番でいくと、当社資料でいうと、2-1の中へ、
0:29:28	入ってくることになるかなと思います。
0:29:31	ただ、だぶらにここに全部突っ込んでいくと、
0:29:35	いずれにしろなったので、大事な年を残して、ビジネス系は置く説明の、一緒に経営されてるっていうのがいいんじゃないかなと思っております。
0:29:48	はい。
0:29:49	と、まずあれですねその値調査結果を前に出してくるっていうのは伝わってて、その出し方っていうのは渡部さん今言ってるような
0:30:00	余りに、同じような話は、補足にまわしたりとか、そういう工夫はいいと思うので、ちょっと形を作ってもらって、
0:30:13	そうですね。
0:30:16	流れるような形を作っていたら、それでいいと思います今な何とかの難所に入ってくるとかって言われても、この場で、そうですよいいですよとは言えないんですけども、
0:30:29	イメージが、
0:30:31	わかったら何か言ってもらってもいいですし、
0:30:38	はいまずは進めてもらったらと思います。
0:30:47	あとじゃ、丸さんもいいですかねうちの方、その他の話がちらちらちょっと
0:30:54	言いたい話があるんですけども、
0:30:57	ちょっと私あの会合で、
0:31:00	やりとりしてる中で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:02	具体的に言うと支笏の到達の話をしたときに、いやいやこれは後半で出てくるんですよとかいう話があったりしたもの。
0:31:12	であれ会合の中で、
0:31:16	私の方は遠矢が遠山到達の狩野到達した可能性があるという判断をしているのに他はそこには並んでいなかったりとか、そういう、
0:31:27	のがありつつ、しかも、支笏の、どういった範囲で知見を収集しているのかがいまいまだわからない中で、結局北海道電力として到達したと考えるのかしてないのかって、
0:31:41	してないって考えるのかとその辺の話によって、知見もどこまで細かく見ていくかとかも影響するかなっていうのもあって、会合で指摘してたわけなんですけれども、
0:31:55	多分ですねこれ
0:31:57	今回立地評価だけの話として資料を見ているので、この後段でどういふふうになっていくのが、
0:32:07	私らとしては見えてない中で、ああいう議論になってて、火山灰についてもそうだと思うんですけども、
0:32:15	については多分これ、
0:32:18	全体の何か全体像がわかるような概要みたいなのが、
0:32:22	その中に細かい話はいいと思うんですけど、火山影響評価のところどころ、こういうことを今考えているっていうような、全体像がこうつくれるんだったらそういうのがあった方が、
0:32:34	話はしやすいんじゃないのかなっていうのを、
0:32:37	ちょっと、
0:32:38	感じたところで、この辺はですね今後どう、どう説明していくかっていうのは、考えていただけたらと思います。
0:32:49	一応全体像があった方がいいんじゃないのかなって意見というか思いは伝わりましたか。
0:33:16	我々は、全体像。
0:33:20	入れちゃってるので、さっきの影響ってどうなってるのって言えない、なかったと。
0:33:25	ご議論になってるんで、
0:33:29	安東千香子。
0:33:33	うん。
0:33:35	ちょっと今すぐお城っていうことはない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:42	何ができるか、ようは現状で、
0:33:47	です。
0:33:50	はいもうほぼ聞こえなくなってきてしまったんですけどあれですね今からちょっと考えてみますっていう答えだったっていうことでいいですか。
0:33:59	はいそうです。だから、
0:34:01	ちょっと考えさせてください。はい。
0:34:03	はい。
0:34:07	あとはですねちょっと資料あとF1の話とかも最後に出てたのもあるんですけども、
0:34:16	北海道電力としてまずはその敷地の周りでどういうものはあるんですかとか文献でどういったものがどこまで来てるんですかとかいう、
0:34:26	話を、給源不明のものも含めてですね、今後説明する。
0:34:32	必要があるっていうことになってるんですけども、
0:34:35	幌似のところに、
0:34:38	例えばその中に入っていく話なんですけど堀井のところに
0:34:43	火砕流堆積物用の何か二次堆積物とかああいった評価とかもあったと思うんですね歩廊 2.1 でしたっけ。
0:34:52	そういったものをですねけっきょ空疎の給源がわからないけど河西なんていうんすかね。介護の最後にもありましたけど、
0:35:04	火山の噴出物も含まれているっていうような話になってくるとですねそこもしっかりとですね、北海道電力としてどう考えているのか。
0:35:14	本当に給源不明なんだったら給源不明なりにどう扱うのかとかですね、その次はおのずと出てくるかなって思っ
0:35:23	ていますし、多分その、
0:35:26	幌似の辺りの知見っていうのは、
0:35:30	北海道電力の知見で最終的に採用していないのかもしれないんですけど
0:35:37	大野 2019 ですかね。
0:35:43	このサイトウですかね。その辺にもこういった
0:35:51	同等の記載みたいなのがあったはずなんですよね。
0:35:56	二つかかってて、文献を網羅的に把握した上でどう、どういう知見を採用してるのかっていう話もあるし、
0:36:06	なおかつ北海道電力として給源不明の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:12	火山性の堆積物が、の二次堆積物と言って評価しているものはどういう評価。
0:36:18	基づいて、るのかとかですね、そういった2点の話がここ絡んでくると思うんですけど、そういった整理も、
0:36:28	必要っていう認識、ありましたかねこの間の会合、
0:36:34	を踏まえると、
0:36:40	北海道電力のワタナベ、これのでしょうか。
0:36:45	給源不明っていう、この間の会合で、いうところにつきまして、その後についていうところ、過去の審査会合敷地内断層に関する、
0:36:59	審査会合平成30年の5月11日の審査会合資料の補足説明資料等でもお示ししているものがあるんですけども、その際も、年内償還してかなり備忘い
0:37:12	デイサイトさ、伝わった赤色灯の数ですという形として地表町会あるのでリバーだと思っているという減免という記載をしてますので、
0:37:22	その辺りを取り扱っていうところを明確に、次回資料には記載させていただければと思っております。聞こえておりますでしょうか。
0:37:31	はいお願いしますそういう認識もあったということで、
0:37:36	聞きましたけど、それでいいですね、あと、その辺野呂通って、
0:37:43	例えばコンコン今後幌似だとかあの辺に塔屋もあったり、
0:37:50	会合では
0:37:52	ニセコの黒子区の話はしましたけど、
0:37:58	と幌似の辺りの洞爺の堆積物が
0:38:01	か。
0:38:02	下火砕流用の二次堆積物、
0:38:06	と評価しているものとかって、今もう行こうと思ったら行けるようなところなんですかね。
0:38:14	まだ、ニセコの方は確認できてないんですっけ。
0:38:20	畑田です。河本樽井正木。
0:38:25	それともう露頭が残っているかという意味ですね。
0:38:28	あと、同等の赤色ようっていうものは、もともと須永リバー。
0:38:35	でありますので、各戸に報告したところから、平常が変わっているとは思うんですけど、いけないことはない。
0:38:50	わかりました。
0:38:51	あとあれは何か会合で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:57	ちょっと
0:39:00	データがあるかわかりませんって言ってたの。
0:39:02	留寿都。
0:39:03	そう。
0:39:05	2000 湖北のあそこは見てたんですか、まだ確認中ですか。
0:39:12	渡邊です。伊勢昆大庭エスポールの御苦勞い
0:39:15	を言われて、
0:39:19	ここに関してはですね。
0:39:21	今現状ばかりスコープされてこの石田ほかの一番に、
0:39:27	ちょっと小谷野笠井を含むっていう扱いだと思うんですけど、
0:39:31	こういった文献結果としてはあるんですけど、医師会で確認しまして現況、当社として明確にお示しできる調査データの融資ってことが、
0:39:41	わかりましたので、営業安孫子家としてはない状況です。
0:39:48	はい。状況確認できました。それって何か見に行ったり今後されるようなことを考えてますか。
0:40:06	後、オスの関係で、
0:40:09	施設とかが仕切りですけども、他の
0:40:14	同じく獲られた部分あるんです。ここ。
0:40:18	なければいけない。
0:40:23	はい物理的に可能になったら行くとかそういう感じっていう。
0:40:28	ことかと。はい。はい。
0:40:32	わかりました。
0:40:35	あとは、会合のときにここの紙に書いてないことで2点ほどあってそれは何かの指摘っていう、
0:40:42	話でもないのかもしれないんですけど一応言ったこととしてはF一位開削調査箇所。
0:40:51	結局、
0:40:53	今もう現物確認できない中でどう評価するんですかっていうのをはっきり、これは今後火山影響評価の中でも、聞くことになると思うんですけども、
0:41:03	これはあれなんですかね
0:41:07	何かちょっと、
0:41:08	きちんと整理しなきゃいけないのは、この

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:12	他の斜面で出てきてるのってまじってるようなものが出てきてるんでそれに相当しますっていう話とかされてますけど、このF-1断層開削調査箇所っていうのは火山灰って言って、はっきり火山灰って書いてるような地層であること。
0:41:26	もう1点は
0:41:28	厚さとかも今北海道電力説明してなくて、
0:41:33	例えばああいうのが、正確にスケッチが起こされていたら、今でもですね法面の長さわかるわけなんで、何か厚さとしてはもともとこういう厚さだったんだとか、そういったもうまずは詳細みたいなのが
0:41:46	説明できるんじゃないのかなとかいうのもありますし、改めてここはですねちょっと、
0:41:54	1からというかしっかりと最初のところから説明してもらわないと必要あるかなというふうに、
0:42:01	思っておりますけどそれも
0:42:03	あれですね、火山影響評価の中でされるのかちょっと、それともこの、
0:42:07	敷地周辺にあるものをまず整理するっていう中できっちりされるのかとかいうのもちょっと考えていただけたらなと思います。
0:42:17	あとは最後に委員の方から一次データがこうなってるっていうのが大きな問題ですと、修正の根拠を示して説明することっていうこと言われてるんですけど。
0:42:28	おそらく北海道電力の言い分としては、根拠自体は、今回の補足説明の中で入ってますって言いたいんだと思うんですけども、
0:42:40	ちょっとこの1個1個の話もちろんそうなんですけれども、何か多分これを一つ一つ見て、
0:42:49	ですねこれがエビデンスだっていうのを、
0:42:51	辿りたどり着きながら確認するっていうのはなかなか、
0:42:57	難しい。うん。大変な作業になると思うんですね。
0:43:02	ちょっとその辺の修正の根拠っていうのをですね、ちょっと
0:43:07	何か、
0:43:09	も、もう少しちゃんとこう、
0:43:15	一つ取りまとめて、この膨大なデータはいらないと思うんですけどこれはどういう根拠でこうしましたっていうのがわかるような形ですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:26	今の一覧表だけで説明しようとしたら、全然足りないし、かといってこの補足説明を全部見てくださってというのは、これはまた、とんでもない量だと思う。
0:43:37	ているってことですね、しっかりと対応していただけたらと思いますのでお願いします。
0:43:59	北海道電力の声聞こえてます。
0:44:03	はい。
0:44:06	一次データを見直しました。
0:44:09	報告機器は、
0:44:12	今、もともと中小でどうか。
0:44:15	どういう関係でカバーしてますか、就職委員会。
0:44:20	この日なペーパーでの一覧となって、
0:44:23	アルバックホテルでOK。
0:44:25	あれ、何かその辺を、
0:44:29	しっかり経営としてわかる概要のような、設けて、ご説明させていただくのが適切かなという。以上です。
0:44:42	はい。お願いいたします。
0:45:14	規制庁谷です。
0:45:16	大体確認しながらコメントで、介護で出たコメントを確認しながら補足したりして
0:45:23	確認できたと思うんですけども北海道電力の方からは、
0:45:29	この場で確認しておきたいこととかありましたら今、
0:45:32	言っていただけたらと思います。
0:45:38	はい。
0:45:43	ただ、
0:45:48	すいませんもう全然聞こえないです。
0:45:52	それでは、
0:45:56	されます。
0:45:58	特にないということですね。
0:46:01	はい。
0:46:04	それでは、以上で面談の方を終わりたいと思います。どうもお疲れ様でした。
0:46:12	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。